

妹背牛町議会 YouTube 配信スタート



妹背牛町議会は動画投稿サイト「YouTube」のチャンネルアカウントを開設し、令和5年3月の定例会から一般質問の動画配信を始めました。

地域に開かれた議会運営の一環。町民の皆さんに議会を身近に感じてもらうため、平日の傍聴が難しい人や若い世代への関心を高める議会改革に取り組んでいます。

サイトでは、3月、6月、9月、12月の年4回の定例会で、各議員が町政の課題などを質したり、提言を行う一般質問の様子を配信。動画は議員ごとに分かれており、概要欄に質問の要点を記載しています。



避難者 100 人の約 5 日分の水・食料を備蓄



妹背牛町役場の裏に災害時備蓄庫が完成し、避難者 100 人が約 5 日間生活できる水や食料が保管されています。

延べ床面積 198 m²の備蓄庫は、国の交付金を活用して今年 1 月に完成。備蓄品を搬出するスペースには運搬車両が通り抜けられる出入口が 2 カ所あり、有事の際の混雑を避ける構造です。

食糧庫には缶詰パンやアルファ米など約 2700 食分の保存食や計 653 ㍓の保存水を備蓄。段ボールベッドなど約 100 組や 1,000 回分の携帯式トイレをはじめ、救急用品、懐中電灯、防災充電ラジオ、マスク、薬用ハンドソープなど約 50 品目の備蓄品をそろえています。

また、備蓄庫の隣には非常用発電設備棟も整備。災害時に必要な電力を指定避難所である老人福祉センター、保健センターへ供給します。

ホクレンが 100 万円を寄附 企業版ふるさと納税

寄附額・月	1,000,000 円 令和 5 年 3 月	企業様の コメント ・ QR コード	北海道の「農」と「食」の未来を担う組織として、農業を基幹産業とする貴町のプロジェクトを応援します。 「つくる人を幸せに、食べる人を笑顔に」と会長メッセージにあるように、生産者と消費者の皆様が豊かな生活を築けるよう、貴町の発展を願っています。
企業名 代表者氏名 本社所在地	ホクレン農業協同組合連合会 代表理事会長 篠原 末治 札幌市中央区北 4 条西 1 丁目 3 番地		
活用事業	「まち・ひと・しごと創生推進事業」 ・利用者ニーズをとらえ、新たな人の流れをつくるプロジェクト事業に活用		



企業 HP

企業版ふるさと納税の制度を活用し、妹背牛町に 500,000 円以上の寄附をしていただいた企業様におかれましては、随時、広報「もせうし」の紙面で紹介させていただきます。